

退職により一括徴収へ変更する場合

記載例

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

*市処理欄	入力済	年度					
	入力済	年度					

(1) 異動があった場合は、すみやかに提出してください。

令和〇年11月20日 西海市長宛	所在地 857-〇〇〇〇 西海市〇〇町〇-〇-〇	フリガナ カブ サイカイ ショウカイ	フリガナ サイカイ ハナコ	特別徴収税額 48,000	徴収済月 6月分	徴収済額 20,000	未徴収税額 28,000	異動年月日 29-11-15	異動事由 ①退職 ②転勤 ③休職 ④長 ⑤死 ⑥会社解散 ⑦住所誤報 ⑧	特別徴収義務者指定番号 8XXXXXXX	受給者番号(整理番号) 5	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号 係 氏名 西海 一郎 電話 0959-XX-XXXX	備考 下段届出者(3)は新勤務先で記載してください。
給与支払義務者 西海 花子 (旧姓 大島)	代表者の職氏名 代表取締役 西海 太郎	法人番号又は個人番号	1月1日現在の住所 西海市△△町△-△-△	特別徴収税額(年税額)	徴収済月	徴収済額	未徴収税額(ア)-(イ)	異動年月日	異動事由	特別徴収義務者指定番号	受給者番号(整理番号)	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	備考

異動した納税義務者の氏名を記入してください。

異動届出書提出時の住所が、特別徴収税額通知書の住所と異なる場合、記入してください。
(特に会社の寮を出られた場合は確認をお願いします。)

該当する2に○を付けてください。
未徴収税額を一括して特別徴収で納入することになります。

一括徴収した税額を納入する月を、必ず記載してください。

1月1日から退職時までの給与(賞与)等支払額合計と、控除した社会保険料の額を記入してください。

退職手当等の支払がある場合は、退職手当等の源泉徴収票を必ず送付してください。その金額を記入してください。

(2) 給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由 1. 異動が令和〇年12月31日までで、申出があったため(11月1日申出) 2. 異動が令和〇年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため	異動者印 西海	給与又は退職手当等の支払予定日 11-25	一括徴収予定額 28,000	1月1日から4月30日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています(法321-5)。	相続人代表 住所 氏名	1月1日以降退職時までの給与支払金額 1,897,000	退職手当等の支払金額 4,000,000
一括徴収できない理由 (○印を付けてください) 1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がないため又は未徴収税額より少ないため 2. その他理由			合計(上記(ウ)との同額) 28,000			控除社会保険料 148,000	勤続年数 5

(3) 転勤等による特別徴収届出書(左欄外の注意書きを参照してください。)

月割額 〇月分から徴収し納入する。	給与支払義務者 西海 太郎	所在地 〒	郵便番号	特別徴収義務者指定番号	新規
給与の支払方法及びその期日	代表者の職氏名印	フリガナ		連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	必要・不要
	法人番号又は個人番号	フリガナ		特別徴収に係る納入書の送付	

特別徴収税額通知書に記入された年税額を記入してください。

異動までの徴収済月分および徴収済額を記入してください。一括納入月分の前月分までが、徴収済月・徴収済額となります。

一括納入税額を記入してください。

該当する事由に、○をつけてください。

*市処理欄	変更	新規	入力済	審査
連絡済	月分	月分	円	円